

アメリカ数学会賞

日本初の
快挙



ISEF2018

© NPO法人日本サイエンスサービス



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号

1等賞受賞

横濱君、小島君、坂井君の3人は『Societyの六球連鎖の拡張』の研究で、高校生科学技術チャレンジで朝日新聞社賞を受賞し、日本代表としてアメリカ・ピッツバーグで開催されているイン

指導していた生徒がアメリカ数学会に認められたというのが、一番うれしいです。しかも1等を受賞できることは、予想をはるかに超えました。
(アメリカよりコメント)

5月17日、アメリカで行われているインテル国際学生科学技術フェア(ISEF)において、本校SS部数学班の横濱湧太君(3-1)、小島颯太君(3-1)、坂井龍征君(3-1)が特別賞であるアメリカ数学会賞1等賞を受賞した。数学部門において特別賞を受賞したのは日本初の快挙である。

賞は明日18日に発表される。特別賞、部門賞あわせて、日本代表が数学の分野で賞を受けるのは史上初。明日発表での部門賞に対する期待も高まっている。
▼指導をされた高橋英和先生のコメント

テル国際学生科学技術フェア(ISEF)に出場していた。今回受賞したアメリカ数学会賞1等賞は、各協賛団体から与えられる特別賞の一つで、数学部門における



▲授賞式の様子(アメリカ・ピッツバーグ)